



レッド・プラネット・ホテルズは宿泊客1千万人を 札幌で達成、東南アジアからの旅行者が成長を加速

即時リリース

2018年12月12日

東京一株式会社レッド・プラネット・ジャパン（証券コード：3350）は、レッド・プラネット・ホテルズの1千万人目の宿泊客となる顧客を、レッドプラネット札幌すすきの南において2018年11月30日に迎えたことを発表しました。

レッド・プラネット・ジャパンのCEO、ティム・ハンシングは、次のように語っています。「顧客数1千万人の達成は、アジアのミレニウム世代によるレジャー旅行市場の爆発的な成長を捕捉する私たちの戦略の成功を反映するものです。記念すべき1千万人目のチェックインが、特に私たちのブランドが最も強い地域である東南アジアからの旅行者により旅行産業が急速に拡大している日本において達成されたことは驚くにあたりません。」

中国と韓国から多数の旅行者が日本を訪れていることは良く知られていますが、日本政府がビザの免除や数次ビザ発給などの措置を東南アジア向けに行ってきた結果、来訪旅行者が大幅に増加しています。タイからの旅行者は2018年初から8月までで70万人に達し、訪日旅行者中6位を占めます。フィリピンからの旅行者は2013年以降年率20%で増加し、2019年にはオーストラリアを抜いて日本への旅行者第7位に浮上する見込みです。

レッド・プラネット・ジャパンの会長、サイモン・ゲロヴィッチは、「レッド・プラネット・ホテルのブランド認知度は、東南アジアにおいて最も高く、日本で営業中の5棟のホテルの集客に大きな力となっています。現在2棟のホテルが建設中、さらに5棟のホテルが計画段階にあり、2020年の年末までに合計12棟のホテルを日本に保有することとなります。フィリピン、インドネシア、ベトナムはマレーシアやシンガポールなどの確立された日本向け旅行者ソースマーケット諸国を既に上回る日本向け旅行者を送り出しており、日本政府のインバウンド需要促進策の一環として、特にこうした国々に向けたビザ緩和がさらに進むことが期待されます。」とコメントしています。

インバウンド・レジャー旅行産業が有する経済波及効果の大きさの政府による認識に伴い、過去5年間で日本の旅行産業は急速に成長しました。ビザの緩和は、旅行者を引き付ける有効な手段であり、アジア地域の旅行者を呼び込む効果は実証されています。レッド・プラネット・ホテルズは、海外ホテルブランドの日本における浸透度が低い中で、特に東南アジアからのインバウンド旅行者の誘致において急速に地歩を築き、日本の主要都市への展開の加速を可能としています。

#

本件の詳細又は高解像度写真については、下記までご連絡ください。

ジェームズ ホリラック

グループ・インベスターリレーションズ・ディレクター

レッド・プラネット・ホテルズ

電話：+81 (50) 58352066

携帯電話 : +81 809 1267365
E-mail: james@redplanethotels.com

Media Enquiries

Brett Wallbuton
Ashton Consulting
Tel: +81 3 5425 7220
Mobile: +81 80-3487-1304
E-mail: b.wallbuton@ashton.jp

株式会社レッド・プラネット・ジャパンについて

株式会社レッド・プラネット・ジャパンは、レッド・プラネット・ホテルズ・リミテッドの日本におけるオペレーションを担う、JASDAQ市場の上場企業です。当社は、2013年8月レッドプラネット那覇 沖縄の開業により日本での営業を開始、続けて2015年にレッドプラネット浅草 東京、2017年10月にレッドプラネット名古屋 錦を開業しました。2018年6月にレッドプラネットは札幌における1棟目のホテルであるレッドプラネット札幌すすきの南を開業、レッドプラネット札幌中央及びレッドプラネット流川 広島を現在開発中で2019年と2020年にそれぞれ開業見込みです。レッドプラネットは、さらに5棟のホテル用地を2019年半ばまでに取得する意向です。レッド・プラネット・ジャパンは、また、フィリピンのマニラに開発用地を取得しており、2020年までに2棟のホテルを順次開業予定です。当社は東京証券取引所（証券コード：3350）に上場しています。

レッドプラネットのホテルについて

レッドプラネットホテルズは、2010年に設立され、アジアの拡大するバジェットホテルセクターに重点を置いた非上場の地域ホテル会社です。同社はインドネシア（7）、日本（5）、フィリピン（13）、タイ（5）に30のホテル、合計4,779の客室を所有、運営しています。さらに、2019年と2020年に、2,669の客室からなるホテル14棟を、日本、タイ、及びフィリピンで開業予定です。これらのホテルは、レッドプラネットの堅牢でスケラブルなテクノロジープラットフォームを使用して開設され、先進的な予約ソフトウェアによる迅速・効率的な予約プロセスと顧客のための現地アトラクションガイドを提供します。レッドプラネットのホテルはスタイリッシュなバジェットホテル設備により構成され、全ホテルが中心部に位置し高速Wi-Fiを備えています。ジャカルタにおける子会社（レッドプラネット Indonesia - PSKT : IJ）及び東京における子会社（レッドプラネット Japan - 3350 : JP）は、それぞれインドネシア及び日本の証券取引所に上場しています。さらなる情報については、www.redplanethotels.com をご覧ください。